

令和6年度 第58回全日本特別支援教育研究連盟 関東甲信越地区特別支援教育研究協議会 千葉大会

1 開会行事



8月23日（金）に千葉市の千葉市民会館において、第58回の関東甲信越地区特別支援教育研究協議会千葉大会が開催されました。

開会式では、全日本特別支援教育研究連盟副理事長 大関浩仁様、関東甲信越地区特別支援教育研究協議会千葉大会会長 久保木修様からごあいさつしていただき、千葉県教育委員会教育長 富塚昌子様、千葉市教育委員会教育長 鶴岡克彦様からご祝辞をいただきました。

2 全体会・記念講演



NPO 法人千葉子ども家庭支援センター理事長で公認心理師でもある杉本景子様から、「HSC『超空気を読むこどもたち』が素晴らしい力を発揮する」という演題でご講演をしていただきました。

杉本様からは、HSC（Highly Sensitive Children）の特徴やその子たちに対してどう対応すればよいかなど、具体的に分かりやすくお話をしていただきました。

3 分科会



午後からは、千葉市民会館と千葉県教育会館の2会場で10分科会が開催されました。

新潟県については、村上市立保内小学校の八藤後和男教諭より、「平仮名の読みの困難さの改善を目指した指導～タブレット端末を活用しながら在籍校と連携した指導～」の研究実践を発表していただきました。

活発な議論が交わされ、学びの多い分科会となりました。